

ひでお行動

Vol. 9

<http://www.hideo-y.org/#top>
吉泉秀男の毎日の動きがわかります。
ホームページをご覧ください。

3月22日

「米シスト」と「食彩倶楽部」の代表と基金訓練事業所認定申請について、意見交換、彼達はやる気のある生産者を組織し法人立ち上げて地域の中核的存在になっている。地域内で職がなく、引きこもっている若者に農業の魅力、共に汗をかく喜び、作る喜びを知って頂きたいと張り切る。そして1人でも多く就農してもらいたいと張り切る。受講生の中から彼達の生産法人に就職させたいと張り切る。彼達と話し合うと私自身元気になる。面白い、彼達から学ぶ物は多い。今、認定を受けている事業所で訓練を受けて就職に結びついている訓練生は何人いるのか疑問である。雇用問題が深刻になっている中でこの制度を雇用創出拡大にしっかり結びつけていかなければならない。もう私の処で認定を受けたら受講したいと言う人が2人もいる。間もなく農家は忙しくなる。農業の6次化産業は彼達の努力に掛かっていると思うのだが..... 明日は妻の誕生日である。しかし、夜上京しなければならないし明日は東京である。妻は今日、夕食を家族で外食し1日早い誕生日にしたいと言う。晃から提案「仙台で牛タン食べに行こう」と、妻は直ぐにOK、私も仙台から上京すれば良いからま



は・・・晃に感謝。意見交換終わり他の1件相談業務を日延することし、2時半過ぎに仙台へ向かう。昨日は混んでいた高速道路も今日は順調、家族で動くのは何時だったか思い出せないほど久しぶりの家族サービスである。妻は仙台に来たのは修学旅行以来という。時間があれば松島まで連れて行きたいと思ったが・・・気持ちだけでおわる。国分町の歩行者天国を家族3人で何も買わないでブラブラ歩き、老舗の牛タン専門店へ。駅で別れ上京、時間短くお金の掛からない家族サービスで終る。今度は計画的に家族サービスをもつ余裕を.....無理なのかな。時間9時過ぎであり早いので上野駅で降りる。中央改札口に満開の桜の木が大きく陣取っている。今年初めての桜見、多くの人たちとしばらく花見、売店の人に「もう上野公園は満開ですか。」と、聞いてみた。答えはまだ公園に行かないから判らない。今週秘書たちと一緒に花見の時間がとれればいいな.....

3月23日

9時10分両院議員総会から今日の仕事始まり、日程びっしりである。沖縄問題移設先めぐって厳しい状況にある中で、今日は参議院予算委員会で防衛、外交問題で集中審議である。社民党山内参議員質問に立つ、持ち時間は10分、本当に何とかならないのか。山内議員のするどい質問で追い込んで欲しいと願う。9時40分農林水産常任委員会理事会、9時50分から農林水産委員会、3時間の質疑であるが今回はパス。12時10分本会議、12時30分青少年問題特別委員会理事会、4月8日質疑と決まり質問バツター予定。13時農林水産委員会再開、14時30分から私が仲介した朝鮮学校理事長と文科省意見交換、東京、愛知、神奈川、兵庫など各学校理事長が朝から今日の為に出てくる。

参議院集中審議の為教育改革室長達が出席、30日参議院で高校授業料無償化法案が成立する予定それから省令など作業が進むが、朝鮮学校が対象から外されるのかどうか大きな問題になっている。これまで衆議院の質疑で明らかになったのは、「外交問題や民族教育は対象基準には入らない。」と前向きな大臣の答弁が出されている。要望書と生徒たちが中心となって署名集めしてきた署名簿を渡し意見交換は予定の時間をオーバーする。来月に再度機会をもつことを確認しながら終わる。16時消費者庁調査室レクを受け質問内容を宇都秘書と意見交換しながら明日消費者庁に質問通告の段取りとる。20時ロシア、ウラジオストック選出ウソルセフ下院議員と懇談会、今日の懇談会はお世話になっている日ロ協会大学講師佐藤氏の計らいである。佐藤氏と議員は昔からの友人であり、私が極東地域と経済交流を模索していることを佐藤氏に話をしていたから、急に連絡入り機会を持たせて頂いた。会場は芝公園プリンスホテルである。33階のラウンジ、料金は高く私達が飲食できるようなところではない。議員が外務省との話し合いが延びておりまだ見えてなかったのが、地下の料理店で飲食しながら待つ。議員9時近く見え33階へ、懇談は佐藤氏が通訳し12時近くまで続いた。経済交流の窓口お願いする。支払いは相手もってくれたが、次回は大変である。



3月24日

衆議院衛藤征士朗副議長から副議長公邸に社民党衆議員招待された。公務のため大臣、副大臣欠席、他は全員出席(5人)、公邸は私が泊ま

っている宿舎から近い。廃藩置県をおこなったことで知られる木戸孝充邸の跡地に建てられたものであり、建築業協会から協会賞を受けた素晴らしい公邸であった。外国から表敬訪問も多くその度に利用され、2階は座敷も広く副議長のプライベートルームで利用されるが、月に数回しか宿泊しないという。もったいない話である。今日はわざわざ奥さんも大分から出てきておもてなしをしてくれた。副議長は自民党所属であるが、会話を通じりベラルな考え方の議員だと思ったし、28歳から町長を担った以降政治の道30数年と言う。重野幹事長とは大分県で選挙区は同じでありながら仲が良い。副議長の人柄がわかる。私の選挙区は.....もしも仮に議長、副議長を担う事になった時、招待してくれるかな.....奥さんは私の出身地「余目」を知っており来町したことがあると言う。ビックリする。この事は副議長も知らなかった来町したのは、音響施設1、2位と言われる文化会館「響き」にチャイコフスキー国際コンクール1位に輝いた歌手佐藤美恵子さんが招待された時同郷でありファンでもある奥さんが一緒に来町したのだと言う。アルコールも入り政治経済、大分県、人生感など盛り上がり、次回も秋の月を見ながらお邪魔することをお願いし公邸を後にした。今日は昨日のお酒が残り目が覚めたのが7時半過ぎ。9時に消費者庁職員に質問事項を通告する事になっていた為、慌てて宿舎を出て間に合うことが出来た。時間は15分なので意見交換しながら4項目に絞った。宇都秘書も同席し原稿整理を急ぐ。遊佐町の村井氏が相談を持ち込みながら来室する。鳥海山の砕石申請における環境調査の件、地域雇用創造支援事業申請の件で見た。青年部時代からのお付き合いで町行政のリーダー的存在である。昼食はさんで意見交換、山形県の今年本格的にデビューする「つや姫」宣伝活動で件の担当室長がきて意見交換、建設労働組合山形



県連三浦委員長来室と続く。しかし、政労連委員長と独立法人のあり方も含めて意見交換する予定であったが、「雇用能力開発機構」の廃止法案が明らかになり意見交換処ではなくなり次回に延ばすことにしたが、雇用問題が深刻になっている中での廃止とは理解できない。4月1日与党厚生労働政策会議開催されるが、それまでに待つて入れないし、経過も含めて事前対策対応策を考えなければならない。

3月25日

上野秘書最近体調が良くないようだ。心配である。今日は質問で宇都秘書も執務室を空ける日程になっているのに体調良くなり遅くなると



連絡入る。8時半から社民党幹事会であるが消費者問題特別委員会理事会が8時50分から開催されるので欠席、参議院候補者決定など重要協議事項があるが、昨日幹事長に私の意見は伝えておいた。消費者問題特別委員会理事会

で今日の進行を確認し9時から始まる。質問出番は3番目である。4項目すべてが福島大臣

の答弁である。(質問内容別記) 国民生活センターに寄せられる相談件数は毎年100万件を超える。対応しているのはほとんど非常勤相談員であり、消費者行政は各県、市町村で温度差がある。大量生産、大量消費、グローバル社会の中でトラブルは多く、専門的な知識が相談員に求められる。相談員の資格認定も含めて待遇改善は待たない。消費者庁がもつ領域は幅広い。消費者庁が発足して半年、福島大臣はじめ関係者の奮闘が続く。委員会終了しない前に抜けて、12時からの社



民党メーデー実行委員会に出席し挨拶、すぐに戻り青少年特別委員会理事会、委員会開催され今日は福島大臣の所信表明のみで終わり1時から本会議、12時45分から代議士会で意思疎通図る。代議士会で朝の幹事会状況を聞いて、山形県連合、東北ブロック事務局長に内容報告、本会議は予算関連法案成立に向けて連日開催される見通しである。しかし、予算が成立した中で「政治とカネ」問題をズルズル引きずる事は許せない。ましてや沖縄問題解決も迫られている。移転先を国外へと主張する社民党案は受け

いられない状況で進んでいるが、私達社民党の力量発揮する時である。しっかりと頑張らなければと決意を新たにす。春休みなので29日から山形に姉と次女、3女と孫たちが遊びに来る事になっている。私は鹿児島に行く予定であり妻と晃にお願

いする。その件もあり八王子の姉宅に向かい、一緒に夕食をとり泊めてもらう。



3月26日

3月26日

義兄の理髪感覚は最高である。ぜひ皆さん。八王子みなみの駅前にある「高木理容店」に立ち寄って見て下さい。朝起きて襟足を剃って頂き特急「かいじ」で国会へ向かう。今日も本会議である。12時45分から代議士会1時本会議、中嶋副幹事長来週バンコク出張の為、30日の環境委員会で代理出席し質問もする事になる。「大気汚染防止法及び水質汚濁防止法の一部を改正する法律案」が審議中であり、全体で質疑時間は2時間、そのうち社民党持ち時間20分である。29日は鹿児島桜島に行き社民党団長として降灰被害調査であるし頭の整理が大変である。桜島の被害調査レクチャー2時をお願いしており、終了後、急いで4時に環境調査室からもレク受ける日程入れる。宇都秘書も大変である。午後から上野秘書が同級会出席の為休

みであり、レクチャー中に、頻りに電話が入り来客ありで、対応でバタバタである。レク中に電話あった方々に終了後連絡とる。しかし、今、沖縄基地移設問題、郵政改革など連立政権において社民党頑張りどころである。特に「政治とカネ」についてこのままズルズルと引きずる事は許せない。久しぶりに山形の荒井氏より電話入る。28日から31日まで東京にいるとの事、国会に勤務している岡崎氏にも連絡し30日逢うことになる。店の予約もかねて岡崎氏を誘い赤坂「天府」に行き飲食、宿舎は他の議員帰省し今日泊まるのは私しかない。原稿整理しながら布団へ・・・

3月27日

朝、6時40分新幹線で福島へ、途中郡山で下車し朝食とる。10時、社民党福島県連合大会に出席、古川代表を先頭にきめ細かな目標を定めて着実に支持を拡大している事について学ぶことが多い。今回、参議院選挙候補者擁立を断念したが、来春の統一選挙に的を絞り、参議院選挙総力を挙げて闘う方針を皆で確認している。代議員も、女性、青年が出てきている。県連合に専従職員を配置はおいていないが、福島市議をめざし頑張っている青年が毎日書記局に勤務している。心から敬意を表す。久しぶりに谷本先生の谷本節聞かせて頂く。要点を掴み聞かせる谷本節は健在である。感服する。11時で新庄で支持拡大用務で途中退席する。14時新庄で町議会議員と会い、仲間として共に運動することについて賛同得る。これまで新庄最上連合地協の協力議員2名しかいなく連合協力議員団が組織されなかったが、今日で4名になり、まだ増える見込みもありメーデー前に組織するよう、党代表と連合事務局長に願います。酒田に向かう途中で事務所から急な相談業務入る。対応してから6時15分開会のJPU酒田の「出発の会」に出席する。毎年、退職なされる組合員にこれまでお世話になった感謝と前途を祝い開催している。権利の全通として闘った経過を知る組合員が少なくなる事は私にとって

寂しい事である。日頃のご支援に感謝しながら組合員と懇談する。

3月28日

晃、石川町会議員と支持者訪問、集落軒並みである。選挙戦後初めて顔を合わす支持者多い。「TVタックル」見た。今度何時出るの「インターネットで質問しているところ見た。」頑張れと多くの支持者からエールを頂く。他界された支持者宅で線香を上げさせて頂き故人からご指導賜ったことに感謝しながら訪問するので予定の3分の1も回れない。6月選挙を控えている石川議員には申しわけない訪問活動であった。先週後援会役員を中心とした選対立ち上げたが、候補者擁立含めて、更に前に進むよう手立てをし、齊藤武弥工学博士祝賀会に出席する。昨年博士は「アスパラ抱き抱え込み」を考案し山形県知事賞を受賞し、これまで数々の受賞作品を発売し、少年少女発明クラブを組織し20数年に亘り指導もしてきた博士である。私はお世話になってから数年しか経っていないが、博士の豊かな想像力発案力を地元を活かして頂きたいと願っていた。その時にアスパラ生産者から「収穫作業を腰を曲げて収穫する。これがつらい。何とかならないか。」と相談されて今回の受賞作品が生まれた。博士は昭和7年生まれで戦中戦後の混乱期に育ち民間会社に入社し38歳で独立し63歳で博士になった努力家である。学ぶものは多い。これからの時代、「大地」にしっかり根を張る地方の時代である。農業を6次化産業に持っていく為に博士の力を発揮してもらわなければならない。出席者と懇談するうち時間が経過し、上京「いなほ」の時間が迫り急いで「鶴岡駅」へ晃から送ってもらう。

